

設計図書等に対する質問及び回答

工事番号 都 8

工 事 名 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業 上安曇 5 地区 法面崩壊対策工事

番号	質問内容	頁	回答
1	片切掘削した土砂の運搬は 4 t トラックで、発生土処理では 1 0 t トラックになっていますが、残土の仮置き場はありますでしょうか？	施工単価表 単第0-0018表 単第0-0021表	現場付近の土地が借地できる予定になっています。（※仮設図(参考図)参照）
2	当初想定されていた現場状況と相違があり、積算参考に計上されている重機での施工が困難な場合に、使用重機の変更は協議対象になりますでしょうか？		設計当初と現場条件等の相違などあれば、協議の対象となります。
3	工事用仮設道路等の民有地について、借地料は発生しませんか。		発生しません。
4	周辺状況が当初想定している現場条件との相違により、交通誘導員を配置しなければならなくなった場合には協議対象になりますか。		設計当初と現場条件等の相違などあれば、協議の対象となります。
5	待受擁壁の高さ 2 m 以上ある為、安全上足場が必要となりますが、足場工について協議対象になりますでしょうか。		施工単価に含まれています。
6	設計図第 5 枚内 2 号に支持地盤の支持力を確認することになっていますが、試験料について協議対象となりますでしょうか。		協議対象となります。
7	床掘後に地下水が確認された場合は、水替えについて協議対象となりますでしょうか。		設計当初と現場条件等の相違などあれば、協議の対象となります。
8	仮設防護柵工について、地山と用水路とのスペースが狭隘な為、杭丸太の設置が困難な場合は、施工方法について協議対象となりますでしょうか。		設計当初と現場条件等の相違などあれば、協議の対象となります。
9	単価を教えてください 水 F C B プラント エアモルタル流量計 配管材 ブルーシート #3000相当 控杭 くい杭丸太（松）L = 1. 0 m、φ 1 2 c m 土留板 杉厚板 3. 6 × 2 0 × 2 0 0 c m 傾斜による補正 植生疎密度による補正 工事用水中モータポンプ 水槽（一般工事用） 発動発電機運転 高圧洗浄機	施工単価表 単第0-0001表 単第0-0003表 単第0-0003表 単第0-0003表 単第0-0034表 単第0-0035表 単第0-0035表 単第0-0039表 単第0-0039表	水：0円 F C B プラント：99, 120円 エアモルタル流量計：12, 200円 配管材：20円 ブルーシート #3000相当：75円 控杭 くい杭丸太（松）L = 1. 0 m、φ 1 2 c m：525円 土留板 杉厚板 3. 6 × 2 0 × 2 0 0 c m：890円 傾斜による補正：1.2（3 0° 以上） 植生疎密度による補正：1.4（密） 建設機械等損料算定表のとおりです。 建設機械等損料算定表のとおりです。 建設機械等損料算定表のとおりです。 建設機械等損料算定表のとおりです。